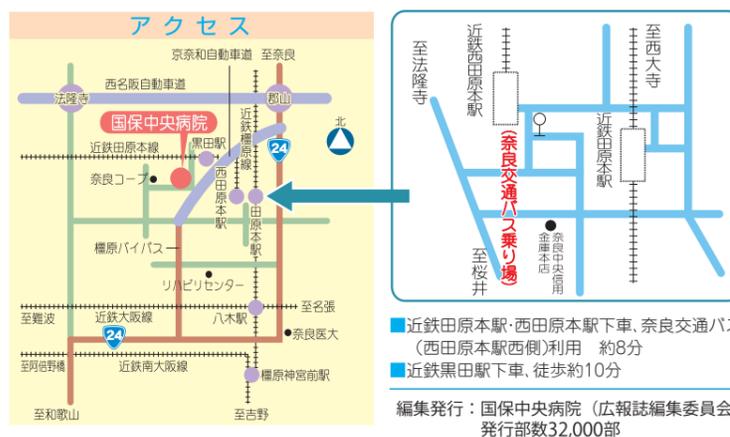


診療科		月	火	水	木	金	土
内科	1診	吉川雅	上田	上田	上田	吉川雅	担当医
	2診	塩山	小堤	吉川雅	堂原	塩山	—
	3診	★久保	小川	中谷	★金子	小堤	—
	4診	中谷	堂原 (肝臓外来)	★鴨門 (循環器)		小川	—
	5診	★岡村 (循環器)	—	—	—	—	—
	午後	—	—	小堤 (禁煙外来)	—	—	—
外科	1診	山田		山田			★吉川高
	2診	明石	杉森	辻	明石	杉森	辻
	午後	—	★東条 (呼吸器外科)	—	—	—	—
整形外科	1診	★吉良	片山	古田	★中村	古田	担当医
	2診	片山	★北條	片山	担当医	★池田	
小児科	1診	阪井	中農	大塚	高川	阪井	担当医
	2診	大塚	高川	佐伯	中農	佐伯	担当医
	午後	—	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患)	予約外来 (慢性疾患) 乳児検診	—
泌尿器科		※望月	森澤	※望月	望月	※森澤	森澤
皮膚科		—	★小川	—	★西村	—	—
放射線科		—	—	—	—	—	—
※ リハビリテーション科		—	—	—	—	—	—
緩和ケア科 (ホスピス外来) (完全予約制)		中村	—	—	—	中村	—
緩和ケア外来 (完全予約制)		—	杉森	—	—	—	—
心療内科(精神腫瘍科) (完全予約制)		—	—	—	★四宮	—	—

赤字は女性医師、★は非常勤医師となります。
 ※ リハビリテーション科は当面は院内患者様に限らせて頂きます。
 ※ 月・水・金曜日の泌尿器科 診察開始時間は9:30からとなります。
 初診受付は午前8:30から午前11:00まで
 再診受付は午前8:00から午前11:00まで
 ◎休診日 第2・4土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)



国保中央病院
 奈良県磯城郡田原本町宮古404-1
 ☎ 0744-32-8800
 FAX 0744-32-8811 (代)
 FAX 0744-32-5999 (連携室直通)

さわやか



◎ 事務部長就任挨拶	1
◎ 認定看護師の活動内容	2
◎ ガンサロンの案内	3
◎ 糖尿病教室のご案内	3
◎ 地域住民公開フォーラム	3
◎ 外来診療案内	4

基本理念

医療の質を高めることにより、地域住民の皆さまの健康保持と増進に寄与し、住民の皆さまに信頼され、愛される心温かな病院を目指します。

事務部長挨拶

事務部長 吉田 昭吾

皆様こんにちは、平成28年4月より事務部長を務めさせていただいております吉田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平素は4町住民の皆様をはじめ、多くの皆様が当院をご利用くださりまして、心より感謝しますと共にお礼を申し上げます。

事務部門は企画総務課、経営管理課、医事課、地域支援センターの4つの部門から構成されています。

病院の事務職員というと医療事務業務の印象が強いと思いますが、それだけではなく一般企業などと同じく総務、企画、人事、会計などの業務、また医療情報の管理、そして患者さんの情報を地域の医療機関と連携して共有する業務など幅広い仕事をしています。また、事務部門に求められる知識や能力

も医療制度の複雑化・専門化に伴い、変化しつつあります。診療報酬等の知識だけではなく、医療制度の全体の動向を捉え、今後の病院の運営方針を決定していく必要があります。



その他にも、医師・看護師ならびに各部署と連携・協議し、チーム医療の一員として医療や患者サービスに関わり、各部門が効果的に機能できるようサポートし、病院の運営が円滑に行われるよう努めています。職員一同、健全経営をもって病院運営を取り進め、地域の皆様に信頼される病院を目指して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

国保中央病院は 川西町 三宅町 田原本町 広陵町 の4町によって設立された自治体病院です。現在の管理者は8月10日より 山村 吉由 広陵町長が就任しています。



認定看護師の活動内容

平成17年から当院に入職し平成19年から緩和ケア病棟に勤務しています牧野真弓です。平成27年度認定看護師審査にて、緩和ケア認定看護師を取得しました。今回は、緩和ケアと緩和ケア認定看護師について少しお話をさせていただきます。

現在2人に1人はがんになると言われており、3人に1人はがんで死ぬと言われております。テレビではがんになった芸能人の病名を詳しく調査したり、保険のCMでは治療の名前が使用されたり、がんを患ったことのある方が出演しています。がんは誰がなってもおかしくない時代となっています。

WHO（国際保健機関）は、2002年に「緩和ケアとは、生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメントと対処を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、クオリティー・オブ・ライフ（QOL：生活の質）を改善するアプローチである」と定義しています。日本ではがん対策基本法（平成18年度成立）に基づき、がん対策推進基本計画の一つに「がんと診断された時からの緩和ケアの推進」をあげています。がんと診断された時から患者とその家族が精神心理的苦痛に対する心のケアを含めた全人的な緩和ケアを受けられるよう、緩和ケアの提供体制をより充実させる事が必要とされています。

緩和ケアというイメージがあるかもしれませんが、今は「がんと診断された時」から緩和ケアが始まっています。がんと診断された時に落ち込んで不安で眠れない・治療の間に食欲が落ちたり、痛みが出ることもあるかもしれません。そのつらさをやわらげる事が緩和ケアです。緩和ケア病棟では、痛み

や吐き気などの身体や心のつらい症状を和らげる事を重要な治療としています。患者様とご家族が自分らしく生活を送れるように、より良く生きる支援をしていきたいと考えています。

緩和ケア認定看護師は、これらの緩和ケアを行う上で専門的な知識を用い、患者様とご家族の身体や心のつらい症状を和らげるお手伝いをして、病棟スタッフと話し合いその人らしい人生をおくれるように支援する看護師です。今は、緩和ケア病棟で勤務しながら、月2回他病棟の患者様へ緩和ケアの提供を行っています。私自身、認定看護師になったばかりで試行錯誤の毎日ですが、今自分に何ができるのかを考えながら、少しずつ前に進んでいこうと考えています。



国保中央病院 ほっとサロン飛鳥

がん患者さんや家族の方が病気のことや実際の体験談などを語らう場です。悩みや不安、心配事など、なんでも気軽に聞いて相談できる場所です。どうぞ、お気軽にサロンへお越しください。

●開催日時 毎月第2水曜日 午後1時～3時
（祝日などの場合は日程変更します）

●開催場所 国保中央病院 緩和ケアホーム飛鳥
1階 ASUKA ホール

※事前参加申込 不要 参加費 無料です。

※がん患者さんや家族以外の方、どなたでも参加していただけます。
国保中央病院に通院・入院通院治療していない方でも参加可能です。

お問合せ先 国保中央病院 地域支援センター
TEL0744-32-8800（内線2101）



糖尿病教室のご案内

国保中央病院では、定期的に糖尿病教室を開催しています。糖尿病教室とは、糖尿病について理解を深め、正しい自己管理ができるよう支援するための教室です。

事前申込および参加無料ですので、是非ご参加ください。

平成28年度 糖尿病教室開催予定

開催日時	テーマ	担当
12月3日(土)	食習慣と食事のバランスについて考えてみましょう。	管理栄養士
2月4日(土)	糖尿病克服のための運動療法	理学療法士

開催場所 国保中央病院
緩和ケア病棟「ASUKAホール」

時 間 午前10時00分～11時30分

平成28年6月4日に開催した糖尿病教室の様子です。14名の方にご参加頂きました。



国保中央病院地域住民公開フォーラム

このたび
地域住民の皆様へ、
がん治療と疾患に対する
意識と理解を深めて
いただくため、公開
講座を開催いたします。

講演内容 「肝臓癌の原因・治療・予防について」

講 師 国保中央病院 内科医長 堂原 彰敏（日本肝臓学会肝臓専門医）

開催日時 平成28年11月10日(木) 午後3時～4時

開催場所 国保中央病院 緩和ケアホーム飛鳥 ASUKAホール
磯城郡田原本町宮古404-1

参加費 無料（事前申込不要）

お問合せ 国保中央病院 地域支援センター TEL0744-32-8800(内線2101)